

徳島市まちづくり総合ビジョン策定市民会議 第3回「おどる」まち部会 会議録（要旨）

日 時 平成29年1月20日（金） 午前10時～11時35分
場 所 徳島市役所8階庁議室
出席者 委員9名、担当部局、事務局

1 開会

2 徳島市まちづくり総合ビジョン（素案）の全体像について

（事務局）

「徳島市まちづくり総合ビジョン（素案）」は、これまでの検討資料「将来ビジョン編」と「施策方針編」について、頂いたご意見を参考に修正を行い、1冊にまとめたものである。

「将来ビジョン」部分について、これまでの資料からの変更点を中心に説明

（委員）

地域で収穫したものを地域で消費する地産地消と県外や国外に売り込んでいくグローバル化は相反するものではないか。何%を地産地消し、何%を外に出していくのか。

（事務局）

グローバル化は課題であり、課題に対して施策を講じていくものである。
委員が指摘するような比率は今は定めていない。

（委員）

10ページでは、近々に取り組むべき課題が網羅されていると思う。分かりやすく良いと思う。

（委員）

10ページで川の駅について記載しているが、10数年前にまちづくり協議会で市に意見を出した。コミュニティバスについても提案したが、両方あっさりけられた。

今回は、状況が変わったからこれらに取り組んでいくということであるが、われわれは行政の10年先を見据えていたということであり、現場が必要とするものは20年後にならないと実現しない。

（事務局）

民間からは遅いと言われる。スピード感をどこまで出せるかが大事と考えている。

(委員)

新町西のまちづくりについて、10年後には今の地権者は90歳くらいになっていて、亡くなっている方も多くなっているだろう。短期的に取り組む必要があるのではないか。

(部会長)

新町西のまちづくりについては、別の会議で協議されていたが、地権者の意見で方向性が大きく変わるものである。交流人口の拡大と定住人口の拡大の2つの方向性が会議から提案されているが、平成29年度に事業の実現性について検討される予定と聞いている。

3 “「おどる」まち・とくしま”にかかる施策・重点事業等について

(事務局)

「徳島市まちづくり総合ビジョン検討資料（推進プラン編）」について、これまでの検討資料から、会議での意見を踏まえ、取組方針、成果指標等を調整したほか、具体的な重点事業を加えたものであることを説明

市民満足度の高いまちを目指すという視点から、成果指標に市民満足度に関する項目を追加し、それぞれの割合を今後10年間で10ポイント以上向上することを目指すこととしていることを説明

(1) 基本政策「まちがおどる」について

(事務局)

基本政策「まちがおどる」に関連する施策について、これまでの資料からの修正点、成果指標、重点事業等について説明

(委員)

施策7-4文化財の保存と活用について、有形文化財が中心となっているが、地域の無形文化財への対応を伺いたい。担い手を育てる支援や見守りが必要ではないか。

(担当部局)

現在も支援はしており、継続していく。歴史文化基本構想の中で地域とのかかわりを取り込み、取り組んでいきたい。

(委員)

同級生に天狗久の孫弟子がいるが、木偶人形の注文がなく、本業にならないと言っている。そういう伝統工芸技術者が消えていくのではないか。

(担当部局)

歴史文化基本構想の中で技術を絶やさないように考えていく必要があると考えている。

(委員)

過去の会議で、施策 7-3 観光・交流の促進の指標とされている「観光客入り込み数」は、指標として適切かという議論があった。阿波おどり期間とそれ以外の期間に分ける必要があるのではないか。

(部会長)

分けないと阿波おどり期間以外の期間がどうなっているか測れないという意見である。

(担当部局)

今回、宿泊者数という指標を設定した。阿波おどり期間中は既に満室状態であるので、新たなホテルの建設がない限り増加する余地がないため、今後増やそうとしている分はそれ以外の期間の分ということである。

(部会長)

阿波おどり期間以外の宿泊者が見込めないと、新規のホテル建設もないだろう。

(委員)

阿波おどり期間以外の期間で増やすという趣旨なら理解できる。

(委員)

施策 7-1 都市ブランドの創出の指標の住み続けたいと思う市民の割合が 77%とあるが、年齢層はどうなっているか。

(事務局)

無作為に抽出した 3000 人に対しアンケートを送付し、1000 人から回答があったものである。回答者は高齢者が多く、50 代以上が 60%くらいとなっている。

(委員)

若い人に住み続けてもらわないと人口減は止まらない。

(委員)

年齢層別にしてはどうか。

(事務局)

20代の人々の回答では66.7%となっている。分析していく中で、課題を調べながらやっていきたい。

(部会長)

住み続けたくても職住がなくてできない人もいる。年齢層に配慮して進めてもらいたい。

(委員)

就職先があれば住んでくれると思う。市職員で正規と臨時の割合はどうなっているか。

(部会長)

市民全体の中で市職員の割合は大したことないと思う。市が範を示して正規雇用化を進める必要はあるかもしれない。

(2) 基本政策「夢がおどる」について

(事務局)

基本政策「夢がおどる」に関連する施策について、これまでの資料からの修正点、成果指標、重点事業等について説明

(委員)

施策8-2 商業・サービス業の振興の重点事業の地域商店街活性化支援事業について、補助率や金額を教えてください。また、イベントの規模はどうか。

(担当部局)

予算により変動するものであり、目標値に掲げている件数に応じて予算の増額を目指していく。総額と件数に応じて補助率、金額は変わる。

商店街に応じてイベントの規模も変わってくる。

(委員)

実績報告はどのようにするのか。開催したことを報告すれば足りるのか、来場者数等の成果が必要なのか。

(担当部局)

個別の事業のことであり、今は資料がないのでわからないが、成果は求めさせていただく。

(委員)

施策 8-4 働く環境づくりの推進の指標の「働く場が充実していると感じる市民の割合」は現状 26%となっている。早急に取り組まなければならない。ここ 3 年程度で何に取り組むのか。市が先んじて正規雇用を進めるべきである。

(担当部局)

行政としての雇用拡大の計画はないと認識している。
行政としては、雇用奨励などで民間の正規雇用化を支援していきたい。

(委員)

市内に道の駅がないが、道の駅で農産物を買う人は多いと思う。施策 8-1 農林水産業の振興と道の駅の関係についてどのように考えているのか。

(担当部局)

地域振興、農業振興の視点からしても道の駅の割合は大きいと思う。道の駅を作ろうという計画は立てている。

(部会長)

計画があるのであれば、書いておいた方が良くはないか。

(担当部局)

検討する。

(委員)

鳥獣被害の防止は、農産物だけを対象としたものか。まちなかの鳩のフンもかなり被害が出ていると思う。

(担当部局)

施策 8-1 農林水産業の振興では、イノシシ、猿などを念頭に置いている。

(部会長)

具体的な事業はともかくとして、まちの整備、環境の問題に関わる意見である。

(委員)

施策 8-4 働く環境づくりの推進の指標「企業等の誘致件数」は、どのような企業を誘致するのか。

(担当部局)

現在2次産業系の工場を誘致する用地がない。
中心市街地の空き店舗、オフィスなどに入っていただくことを目指している。

(委員)

その程度では、「働く場が充実していると感じる市民の割合」を倍増させるというのと合わないのではないか。

(部会長)

今の職場が良くなれば「働く場が充実していると感じる市民の割合」も上がるのではないか。

(委員)

企業等の誘致件数に、イオンの開業は含まれているのか。

(担当部局)

含んでいない。

(委員)

「働く場が充実している」というのは、働く場がたくさんあるという意味か、よい職場であるという意味か。アンケートの際、趣旨をはっきりさせてほしい。

(事務局)

どちらにもとれるので、設問を検討したい。

(委員)

現在求人しており、市外県外から応募が結構来るが、住まいの問題で諦められることが多い。市の方で新卒者に補助するとかすれば、一人暮らしできて定住してくれると思う。

I・Uターンの支援はあるが、新卒者への支援を設けてはどうか。

(担当部局)

若年者向けの施策も構築していきたいと考えており、検討させてほしい。

(3) 基本政策「ひとがおどる」について

(事務局)

基本政策「ひとがおどる」に関連する施策について、これまでの資料からの修正点、成果指標、重点事業等について説明

(委員)

新体育館の展望はどうなっているのか。

(担当部局)

現在の体育館は、国の補助金を活用し、耐震改修したことにより今後10年は使用したいと考えているが、プロスポーツ等を開催することが可能な大きな体育館の要望は受けてきている。

新体育館については、今後3年間で候補地を含めて計画を策定する予定である。計画策定後、建つまでには3～4年かかるため、今の体育館が使える間には建てられるのではないか、という予定である。

(委員)

体育館以外の施設についてはどうか。

(担当部局)

体育館以外の施設についても築30年を超え、老朽化が進んでいる。長寿命化を図るのか建て替えるのか、建て替えるとして新体育館と複合させるのか、今後検討していく。

(委員)

体育館と音楽ホールの併用は考えているか。

(担当部局)

現状は念頭にはないが、今後検討の俎上には載るかもしれない。

4 その他

(事務局)

資料「市民会議意見まとめ」について説明
次回の市民会議全体会の日程を報告